

日本画像学会インクジェット技術交流会 2017 年度イベント

アドバンス技術講習会

インクジェットメディアの基礎と応用

～紙の基礎技術とデジタル印刷用紙(主にインクジェット用紙)の応用技術～

講師：名越 応昇 (三菱製紙株式会社)

講師略歴：



1997 年 千葉大学工学部画像工学科博士前期課程修了

1997-2001 年 三菱製紙㈱入社 高砂工場

2002-2006 年 同社 総合研究所 商品開発センター

2006-2010 年 同社 総合研究所 つくば R&D センター

2010-2012 年 同社 総合研究所 八戸開発室

2013 年- 同社 八戸工場 開発室

入社よりインクジェット専用紙(マット紙, 光沢紙)の研究・開発に従事. 八戸に異動してから, 産業用インクジェット用紙の開発・製造に従事

2014 年に 2013 年度日本画像学会 技術賞を受賞

日本画像学会インクジェット技術部会委員, 企画委員

● アドバンス技術講習会内容

毎年 7 月に開催する日本画像学会技術講習会におけるインクジェット基礎講座の中で, 「インク/メディア技術」としてインクジェットインクおよびインクジェットメディアについて説明しています. しかし時間の制約からインクが主体となるため, メディアについては残念ながら多く触れることが出来ません.

そこで, 本アドバンス技術講習会の「インクジェットメディアの基礎と応用」では, 紙の基礎的な技術(素材や製造方法など)から, ここ数年徐々に伸びているデジタル印刷(電子写真やインクジェット)用の用紙における応用的な技術まで専門的に説明いたします. 本講習会により紙メディアの基本的な特性などの知識が身に付き, 今後のインクジェットなどのプリンタ開発においてヒントになることを期待します.

講習会終了後, 東工大の食堂で講師と参加者が軽食+ドリンクをとりながら, 紙メディアの技術や将来について意見を交換する情報交換会を開催します.

講習会目次

1. 紙の基礎技術
 - 1-1. 素材, 製造方法など
 - 1-2. 測定装置や方法など
2. デジタル印刷用紙の製造技術
 - 2-1. 電子写真用
 - 2-2. インクジェット用(パーソナル用)
 - 2-3. インクジェット用(産業用)

定員： 30 名(申し込み順*)
メール到着順とします。

開催日時： 2018 年 2 月 9 日(金) 14:40-17:40
(情報交換会は 17:40-19:30 予定)

開催場所: 東京工業大学 蔵前会館 3F 手島精一記念会議室
東急目黒線 大岡山駅
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/>
(情報交換会は、会場近くの大学食堂で開催予定)

受付: 14:10 から会議室前で受付開始

参加費・支払い方法: ¥4,000
会場受付にて現金でお支払い下さい(振込み等は扱いません), 領収証あり.

情報交換会費用: ¥2,000 領収証あり

このイベントのインクジェット技術部会担当者: 藤井雅彦(富士ゼロックス)

● 参加申込み方法

メールタイトルを「IJ-SIG-EVENT-006 技術講習会申し込み」とし, ①お名前, ②インクジェット技術交流会会員番号(IJ-XXX), ③情報交換会への参加/不参加を記載して下記までメールで申し込んでください. (本講習会申し込みに限り, 以下の2つを宛先にして下さい.)

inkjet-sig@isj-imaging.org

Masahiko.Fujii@fujixerox.co.jp

● その他

定員に達し次第, インクジェット技術交流会のホームページや Facebook に[募集終了]を掲載しますが, 多少の時間差が生じることは了解願います. 申し込みをされた方には全員に, 参加可否をお知らせします.

キャンセルが生じ追加募集をする際は, 定員オーバーで参加できなかった方を優先します.